

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)

【公開番号】特開 2005-204702 (P2005-204702A)  
【公開日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)  
【年通号数】公開・登録公報 2005-030  
【出願番号】特願 2004-11474 (P2004-11474)  
【国際特許分類】

**A 6 3 F 7/02 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】  
【提出日】平成 19 年 1 月 18 日 (2007.1.18)  
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

遊技領域を形成する遊技盤と、  
絵柄を変動表示する表示部を有する絵柄表示手段と、  
前記表示部の下方に設けられ、遊技球の入球により遊技者に利益が付与される入球口と  
を備え、  
前記表示部と前記入球口との間に設けられ遊技機正面から見て少なくとも左右方向に延  
び遊技球の転動機能及び前記入球口への遊技球の案内機能を有する転動部を備えた第 1 フ  
レーム部と、少なくとも前記表示部の上方において前記遊技盤面よりも前方に張り出すと  
ともに前記転動部に向けて遊技球を誘導する誘導手段を有する第 2 フレーム部とを、個別  
に前記遊技盤に設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記第 1 フレーム部と前記第 2 フレーム部とを相互に固定する固定手段が不具備である  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記表示部の絵柄の変動表示後に停止した絵柄が所定の絵柄であった場合には、遊技者  
に特別な利益を付与する構成とし、前記入球口への入球が、前記表示部における絵柄の変  
動表示の始動条件であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。